

<2年 音楽科 令和4年度 評価規準>

目標	題材名	1.「朝の リズム」	題材名	2. 手びょうしりレーで あそぼう
	月・時数	4月・2時間	月・時数	4月・2時間
知識及び技能	(1)曲想と旋律やリズムなど音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の表す情景や気持ちとの関わりに気付くとともに、互いの歌声や伴奏を聴きながら、声を合わせて歌ったり、リズム打ちしたりする技能を身に付ける。	【知—①】「朝のリズム」の曲想と旋律やリズムなど音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の表す情景や気持ちとの関わりに気付いている。 【技—①】互いの歌声や伴奏を聴きながら、声を合わせて歌ったり、リズム打ちしたりする技能を身に付けている。	(1)手拍子によるさまざまな音や表現の特徴に、それらが生み出す面白さなどに関わらせて気付くとともに、発想を生かした表現をするために必要な、設定した条件に基づいて即興的に音を選んだりつなげたりする技能を身に付ける。	【知—①】手拍子によるさまざまな音や表現の特徴に、それらが生み出す面白さなどに関わらせて気付いている。 【技—①】発想を生かした表現をするために必要な、設定した条件に基づいて、即興的に音を選んだりつなげたりする技能を身に付けている。
思考力・判断力・表現力	(2)旋律やリズムを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲想を感じ取って表現を工夫し、どのように歌うかについて思いをもつ。	【思—①】「朝のリズム」の旋律やリズムを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲想を感じ取って表現を工夫し、どのように歌うかについて思いをもっている。	(2)強弱、タイミング、打つ回数などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、音遊びを通して音楽づくりの発想を得る。	【思—①】強弱、タイミング、打つ回数などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、音遊びを通して音楽づくりの発想を得ている。
主体的に学びに取り組む態度	(3)歌唱やリズム打ちに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、リズム打ちを伴った歌唱表現に親しむ。	【主—①】「朝のリズム」の歌唱やリズム打ちに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。	(3)互いの音や表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、即興的な表現に親しむ。	【主—①】互いの音や表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。

<2年 音楽科 令和3年度 評価規準>

		題材名	3. 強さや はやさを かんじて 「かくれんぼ(共通教材)」	題材名	4. リズムや ドレミと なかよし
目標		月・時数	5月・ 8時間	月・時数	6月・8時間
知識及び技能	(1)曲想と、強弱や速度、呼びかけとこたえなど音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の表す情景や気持ちとの関わりに気付くとともに、互いの歌声や伴奏を聴いて、声を合わせて歌う技能を身に付ける。	【知—①】曲想と、強弱や速度、呼びかけとこたえなど音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の表す情景や気持ちとの関わりに気付いている。 【技—①】互いの歌声や伴奏を聴いて、声を合わせて歌う技能を身に付けている。	(1)曲想とリズムなど音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の表す情景との関わりに気付くとともに、互いの歌声や音を聴き、拍に合わせて歌ったりリズム遊びをしたりする技能や、階名で模唱したり、リズム譜などを見て演奏したりする技能を身に付ける。	【知—①】曲想とリズムなど音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の表す情景との関わりに気付いている。 【技—②】互いの歌声や音を聴き、拍に合わせて歌ったりリズム遊びをしたりする技能や、階名で模唱したり、リズム譜などを見て演奏したりする技能を身に付けている。	
思考力・判断力・表現力	(2)強弱や速度、呼びかけとこたえを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、歌詞や曲想に合った表現を工夫し、どのように歌うかについて思いをもったり、曲の楽しさを見いだして聴いたりする。	【思—①】強弱や速度、呼びかけとこたえを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、歌詞や曲想に合った表現を工夫し、どのように歌うかについて思いをもったり、曲の楽しさを見いだして聴いたりしている。	(2)リズム、音色を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、言葉とリズムとの関わりや曲想を感じ取って表現を工夫し、どのように歌うかや演奏するかについて思いをもったり、リズム遊びを通して音楽づくりの発想を得たりする。	【思—①】リズム、音色を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、言葉とリズムとの関わりや曲想を感じ取って表現を工夫し、どのように歌うかや演奏するかについて思いをもったり、リズム遊びを通して音楽づくりの発想を得たりしている。	
主体的に学びに取り組む態度	(3)強弱の変化に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、交互唱に親しむ。	【主—①】強弱の変化に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。	(3)リズム表現や鍵盤楽器の演奏に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、拍やリズム、階名や鍵盤楽器に親しむ。	【主—①】リズム表現や鍵盤楽器の演奏に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。	

<2年 音楽科 令和3年度 評価規準>

題材名 目標		5. 音の かさなりや リズムを えらんで 合わせよう	題材名 目標		6. めざせ 楽き名人
月・時数		7月・3時間	月・時数		9月・2時間
知識 及び 技能	(1)音の重なりや、フレーズのつなげ方の特徴に、それらが生み出す面白さなど関わらせて気付くとともに、音楽の仕組みを用いて、簡単な音楽をつくる技能を身に付ける。	【知—①】音の重なりや、フレーズのつなげ方の特徴に、それらが生み出す面白さなど関わらせて気付いている。 【技—①】音楽の仕組みを用いて、簡単な音楽をつくる技能を身に付けている。	(1)楽器の音色と演奏の仕方との関わりに気付くとともに、「指くぐり」「指またぎ」の奏法や、範奏や伴奏を聴いたり、リズム譜などを見たりして演奏する技能を身に付ける。	【知—①】楽器の音色と演奏の仕方との関わりに気付いている。 【技—①】「指くぐり」「指またぎ」の奏法や、範奏や伴奏を聴いたり、リズム譜などを見たりして演奏する技能を身に付けている。	
思考力・ 判断力・ 表現力	(2)和音やリズムを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、どのように音を音楽にしていこうかについて思いをもつ。	【思—①】和音やリズムを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、どのように音を音楽にしていこうかについて思いをもっている。	(2)旋律、拍やその流れ、速度を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲想を感じ取って表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いをもつ。	【思—①】旋律、拍やその流れ、速度を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲想を感じ取って表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いをもっている。	
主体的 に学び に取り組む 態度	(3)鍵盤楽器で音を合わせることに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、和音の響きに親しむ。	【主—①】鍵盤楽器で音を合わせることに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。	(3)鍵盤楽器の演奏に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、鍵盤楽器に親しむ。	【主—①】鍵盤楽器の演奏に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。	

<2年 音楽科 令和3年度 評価規準>

	題材名 目標	7. きよくに 合った 歌い方 「虫のこえ(共通教材)」	題材名 目標	8. どんな 音が きこえるかな
	月・時数	9月・4時間	月・時数	9月・2時間
知識及び技能	(1)曲想と旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の表す情景や気持ちとの関わりに気付くとともに、自分の歌声及び発音に気を付けて歌う技能を身に付ける。	【知—①】曲想と旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の表す情景や気持ちとの関わりに気付いている。 【技—①】自分の歌声及び発音に気を付けて歌う技能を身に付けている。	(1)身の回りのいろいろな音の特徴に、それらの生み出す面白さなどと関わらせて気付く。	【知—①】身の回りのいろいろな音の特徴に、それらの生み出す面白さなどと関わらせて気付いている。
思考力・判断力・表現力	(2)旋律や伴奏を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲想に合った歌い方を工夫し、どのように歌うかについて思いをもったり、演奏の楽しさを見いだして聴いたりする。	【思—①】旋律や伴奏を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲想に合った歌い方を工夫し、どのように歌うかについて思いをもったり、演奏の楽しさを見いだして聴いたりしている。	(2)音の高さや長さなどを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、それぞれの特徴を捉えて聴く。	【思—①】音の高さや長さなどを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、それぞれの特徴を捉えて聴いている。
主体的に学びに取り組む態度	(3)曲想や歌詞を生かした表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、歌唱表現に親しむ。	【主—①】曲想や歌詞を生かした表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。	(3)身の回りの音を探したり聴いたりすることに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、環境音に親しむ。	【主—①】身の回りの音を探したり聴いたりすることに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。

<2年 音楽科 令和3年度 評価規準>

題材名		9. いい音 見つけて	題材名	
目標			目標	
月・時数		10月・6時間	月・時数	
			11月・2時間	
知識及び技能	(1)曲想と音色など音楽の構造との関わりに気付くとともに、音色に気を付けて楽器を演奏する技能を身に付ける。	【知—①】曲想と音色など音楽の構造との関わりに気付いている。 【技—①】音色に気を付けて楽器を演奏する技能を身に付けている。	(1)曲想と旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の表す情景や気持ちとの関わりに気付くとともに、自分の歌声及び発音に気を付けて歌う技能を身に付ける。	【知—①】「夕やけこやけ」の曲想と旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の表す情景や気持ちとの関わりに気付いている。 【技—①】自分の歌声及び発音に気を付けて歌う技能を身に付けている。
思考力・判断力・表現力	(2)楽器の音色、リズムや旋律の反復と変化を聴き取り、その面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感取ったこととの関わりについて考え、曲全体を味わって聴いたり、歌詞に合った楽器の音色を工夫し、どのように表すかについて思いをもったりする。	【思—①】楽器の音色、リズムや旋律の反復と変化を聴き取り、その面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感取ったこととの関わりについて考え、曲全体を味わって聴いたり、歌詞に合った楽器の音色を工夫し、どのように表すかについて思いをもったりしている。	(2)旋律の流れを聴き取り、その働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感取ったこととの関わりについて考え、曲想を感じ取って表現を工夫し、どのように歌うかについて思いをもつ。	【思—①】「夕やけこやけ」の旋律の流れを聴き取り、その働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感取ったこととの関わりについて考え、曲想を感じ取って表現を工夫し、どのように歌うかについて思いをもっている。
主体的に学びに取り組む態度	(3)楽器の音色やリズムに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、打楽器に親しむ。	【主—①】楽器の音色やリズムに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。	(3)歌詞や曲想を生かした表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、日本のうたに親しむ。	【主—①】「夕やけこやけ」の歌詞や曲想を生かした表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。

<2年 音楽科 令和3年度 評価規準>

		題材名	11.「こぎつね」	題材名	12. おまつりの 音楽
目標				目標	
月・時数			11月・4時間	月・時数	11月・3時間
知識及び技能	(1)曲想とフレーズなど音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の表す情景や気持ちとの関わりに気付くとともに、手の移動などの奏法や、階名で模唱したり節奏を聴いて演奏したりする技能を身に付ける。	【知—①】「こぎつね」の曲想とフレーズなど音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の表す情景や気持ちとの関わりに気付いている。 【技—①】手の移動などの奏法や、階名で模唱したり節奏を聴いて演奏したりする技能を身に付けている。	(1)曲想と歌詞の表す情景や気持ちとの関わりに気付くとともに、互いの歌声や伴奏を聴いて、声を合わせて歌う技能を身に付ける。	【知—①】曲想と歌詞の表す情景や気持ちとの関わりに気付いている。 【技—①】互いの歌声や伴奏を聴いて、声を合わせて歌う技能を身に付けている。	
思考力・判断力・表現力	(2)旋律やフレーズ、反復を聴き取り、その働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲想を感じ取って表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いをもつ。	【思—①】「こぎつね」の旋律やフレーズ、反復を聴き取り、その働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲想を感じ取って表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いをもっている。	(2)太鼓の音やリズムを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、演奏の楽しさを見いだして聴く。	【思—①】太鼓の音やリズムを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、演奏の楽しさを見いだして聴いたりしている。	
主体的に学びに取り組む態度	(3)曲想にふさわしい演奏に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、鍵盤楽器やドイツ民謡に親しむ。	【主—①】「こぎつね」の曲想にふさわしい演奏に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。	(3)太鼓の音に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、日本のうたや太鼓に親しむ。	【主—①】太鼓の音に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。	

<2年 音楽科 令和3年度 評価規準>

題材名		13. おまつりの 音楽をつくろう	題材名		14. きよくの ながれ
目標		目標	目標		目標
月・時数		12月・3時間	月・時数		1月・2時間
知識及び技能	(1)太鼓のリズムやつなげ方の特徴に、それらが生み出す面白さなどに関わらせて気付くとともに、音楽の仕組みを用いて簡単な音楽をつくる技能を身に付ける。	【知—①】太鼓のリズムやつなげ方の特徴に、それらが生み出す面白さなどに関わらせて気付いている。 【技—①】音楽の仕組みを用いて簡単な音楽をつくる技能を身に付けている。	(1)曲想と音色など音楽の構造との関わりに気付く。	【知—①】曲想と音色など音楽の構造との関わりに気付いている。	
思考力・判断力・表現力	(2)リズムを聴き取り、その働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、簡単なリズムをつくることを通して音楽づくりの発想を得たり、どのように音を音楽にしていくなかについて思いをもったりする。	【思—①】自分や友達がつくったリズムを聴き取り、その働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、簡単なリズムをつくることを通して音楽づくりの発想を得たり、どのように音を音楽にしていくなかについて思いをもったりしている。	(2)楽器の音や旋律の反復・変化を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の楽しさを見だし、曲全体を味わって聴く。	【思—①】楽器の音や旋律の反復・変化を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の楽しさを見だし、曲全体を味わって聴いている。	
主体的に学びに取り組む態度	(3)太鼓のリズムをもとに音楽をつくることに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、和太鼓による音楽に親しむ。	【主—①】太鼓のリズムをもとに音楽をつくることに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。	(3)楽器の音や旋律の反復・変化などをもとに、音楽が表している情景を想像することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、標題音楽やオーケストラの響きに親しむ。	【主—①】楽器の音や旋律の反復・変化などをもとに、音楽が表している情景を想像することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。	

<2年 音楽科 令和3年度 評価規準>

		題材名	15. くりかえしと かさなり	題材名	16. みんなで 合わせて
目標				目標	
月・時数			1月・3時間	月・時数	2月・4時間
知識及び技能	(1)曲想と反復や速度など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の表す情景との関わりに気付くとともに、互いの声や楽器の音を聴き、声や音を合わせて演奏する技能を身に付ける。	【知—①】曲想と反復や速度など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の表す情景との関わりに気付いている。 【技—①】互いの声や楽器の音を聴き、声や音を合わせて演奏する技能を身に付けている。	(1)曲想と拍や旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の表す情景や気持ちとの関わりに気付くとともに、互いの歌声や音、伴奏を聴いて、声や音を合わせて歌ったり演奏したりする技能を身に付ける。	【知—①】想と拍や旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の表す情景や気持ちとの関わりに気付いている。 【技—①】互いの歌声や音、伴奏を聴いて、声や音を合わせて歌ったり演奏したりする技能を身に付けている。	
思考力・判断力・表現力	(2)楽器の音や、旋律や音型の反復と重なり、速度の変化を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲想を感じ取って表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いをもったり、曲の楽しさを見いだして聴いたりする。	【思—①】楽器の音や、旋律や音型の反復と重なり、速度の変化を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲想を感じ取って表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いをもったり、曲の楽しさを見いだして聴いたりしている。	(2)拍やその流れ、リズムを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲想に合った表現を工夫し、どのように演奏したいかについて思いをもったり、曲や演奏の楽しさを見いだして聴いたりする。	【思—①】拍やその流れ、リズムを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲想に合った表現を工夫し、どのように演奏したいかについて思いをもったり、曲や演奏の楽しさを見いだして聴いたりしている。	
主体的に学びに取り組む態度	(3)反復や重なり、速度の変化を生かした表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、合唱奏に親しむ。	【主—①】反復や重なり、速度の変化を生かした表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。	(3)友達と歌声や音を合わせることに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、パートナーソングや合唱奏に親しむ。	【主—①】友達と歌声や音を合わせることに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。	

<2年 音楽科 令和3年度 評価規準>

17. 「春がきた(共通教材)」		18. みんなの音楽時計をつくろう		
目標	題材名	目標	題材名	
	月・時数	月・時数	月・時数	
知識及び技能	<p>(1) 曲想と旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の表す情景や気持ちとの関わりに気付くとともに、自分の歌声や発音に気を付けて歌う技能や、階名で模唱したり暗唱したりする技能を身に付ける。</p>	<p>【知—①】「春がきた」の曲想と旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の表す情景や気持ちとの関わりに気付いている。</p> <p>【技—①】「春がきた」を自分の歌声及び発音に気を付けて歌ったり、階名で模唱したり暗唱したりする技能を身に付けている。</p>	<p>(1) 音型の反復や重なりについて、それらが生み出す面白さなどに関わらせて気付くとともに、音楽の仕組みを用いて簡単な音楽をつくる技能を身に付ける。</p>	<p>【知—①】時計を表す音型の反復や重なりについて、それらが生み出す面白さなどに関わらせて気付いている。</p> <p>【技—①】音型の反復や重なりなど、音楽の仕組みを用いて簡単な音楽をつくる技能を身に付ける。</p>
思考力・判断力・表現力	<p>(2) 旋律の流れを聴き取り、その働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲想を感じ取って表現を工夫し、どのように歌うかについて思いをもつ。</p>	<p>【思—①】「春がきた」の旋律の流れを聴き取り、その働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲想を感じ取って表現を工夫し、どのように歌うかについて思いをもっている。</p>	<p>(2) 拍やリズムの反復、強弱を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、どのように音を音楽にしていくかについて思いをもったり、自分たちのつくった音楽と共通するところや、曲の楽しさを見いだして聴いたりする。</p>	<p>【思—①】拍やリズムの反復、強弱を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、どのように音を音楽にしていくかについて思いをもったり、自分たちのつくった音楽と共通するところや、曲の楽しさを見いだして聴いたりする。</p>
主体的に学びに取り組む態度	<p>(3) 歌詞や曲想を生かした表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、日本のうたに親しむ。</p>	<p>【主—①】「春がきた」の歌詞や曲想を生かした表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。</p>	<p>(3) 音型を組み合わせることに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、時計を表す音楽づくりに親しむ。</p>	<p>【主—①】音型を組み合わせることに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組む。</p>

<2年 音楽科 令和3年度 評価規準>

題材名		19. クリスマスソングを歌おう	題材名	
目標	月・時数	12月・2時間	目標	月・時間
知識及び技能	(1) 曲想と旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の表す情景や気持ちとの関わりに気付くとともに、互いの声や伴奏を聴いて、声を合わせて歌う技能を身に付ける。	<p>【知—①】曲想と旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の表す情景や気持ちとの関わりに気付いている。</p> <p>【技—①】互いの声や伴奏を聴いて、声を合わせて歌う技能を身に付けている。</p>		
思考力・判断力・表現力	(2) 歌詞や旋律の特徴を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲想を感じ取って表現を工夫し、どのように歌うかについて思いをもちたり、曲の楽しさを見いだして聴いたりする。	【思—①】歌詞や旋律の特徴を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の楽しさを見いだして聴いている。		
主体的に学びに取り組む態度	(3) 歌詞が表す情景や、歌詞と旋律との関わりに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、季節や行事に関わる歌に親しむ。	【主—①】歌詞が表す情景や、歌詞と旋律との関わりに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。		